

『紡ぐ』

2020.10.15 第12号

発行 教育相談室「あした塾」



(明泉寺石塔群)

穴水町遺産巡りツアー、どうですか？

「紡ぐ」の「穴水再発見」での甚左衛門地蔵、伏見刀比古神社、御物石器や白雉山明泉寺の石塔群、しおさい林道などの記事を読み、自分を取り組むくらい無知なことに気づきました。8日の「新田居小景」にいたっては驚きと感動がありました。「創造会議」でごめられている方には敬意の念さえ抱きました。しおさい林道、何故か遠い存在に感じる自分がいるのです。そこで、もし、自分が身近に感じられるとしたら…。一年に2~3回の「穴水町の遺産巡りツアー」が開催されたら…。そして、そのツアー・ガイドは子どもたちだろうか！と考えました。例えば、小学校や年生の社会活動として町内の文化遺産について学び、それをツアー・ガイドする。小学校の先生方に委ねるのはではなく、町民が指導を引き受ける。子どもたちの説明を受ける老人にとっては、とても魅力的です。文化遺産を後世に伝えるには子どもたちと協力することは不可欠ではないでしょうか。



(甚左衛門地蔵)

(**投稿** 穴水町川島 白藤慶子)

どんぐりの会 子どもIT777

「どんぐりの会」は、穴水町の森林、里山林を守り育てるために活動する会です。穴水町では、穴水中学校、穴水高校の生徒たちが、地元にあるシタケの原木を使って、「のこまり」を栽培しています。それと地元の子供たちや町民有志の方々と里山林の樹木の種類や特性、林床植

生などを調査、学習、記録し、希少種を守り、穴水町の里山林を未来へ保全していく、息の長い継続的な活動を考えたい。主な活動は「定点・経年植生調査と記録」「樹木・草本植物の名称の設置」などです。10月28日(木)、穴水高校生とともにしおさい林道 樹木名称設置の活動をします。雨天中止です。問い合わせは下記事務局までお願いします。



(ノコンギク しおさい林道HPより)

「どんぐりの会」代表 池上 悟 (090-7087-6717) 事務担当 角 章子 (090-2126-8017)

ボランティヤ募集
10月28日 PM2時 穴水高前

穴水再発見

「さとり」の道と山形から 新中居八景のために



(中居八景・景勝地探訪出発前 佐吉公民館)

9月25日、「新中居八景創造会議」は「さとり」の道（正式には中居歴史の里散策路）を巡りながら、新中居八景への思いを新たにするとともに活動を行いました。

あいにくの雨でしたが、会員、報道関係者など30人が参加しました。案内は小泉正敏創造会議副会長が担当しました。



(中居にも石塔群)

地域のことや歴史のことをよく御存知とてわかりやすい案内でした。

地福院には所指定天然記念物の羅漢樹があり、そのほか風景は格別です。また、中居には明泉寺、鎌倉屋敷を思い起こす石塔群、おつたり、仙慶寺には伝空也作の十一面観世音菩薩像がおつたりと、地元にはなじみ深いところばかりでした。

あくせくと過ごす毎日、ゆっくりと時間が流れる能登の地に合わせ、ゆっくりと一日を過ごしてやることも必要なのではないでしょうか。「さとり」の道はつづいていきたいと思います。「景勝地とは、風景だけでなく、その地の産業とマッチしてこそ...」と案内が印象的でした。



(地福院 羅漢樹
所指定天然記念物です)



(白い彼岸花...)



先に所民正長議員の皆さん、お返事をありがとうございます。お返事をいただいております。お返しの紙面に活用させていただきますことはもちろん、内容においては、所や議員の皆さんに知らせていきたいと思っております。なお、このアは統計を取るものではありません。今後とも回答をお寄せください。

次号以降に反映させていただきます。

(編集部)

ご協力、ありがとうございます。